

宝島のわだい Treasure Island TOPICS



▲灯ろうに火が灯された会場のようす

幻想的な雰囲気包まれて

御領石竹秋宵まつり

「第10回御領石竹秋宵まつり」が10月25・26日、五和町御領の門前町商店街一帯で開催され、市内外から約6,000人が来場しました。お寺や家の庭などに設置された竹や御領石、陶器などの灯ろう約8,000個に火が灯されると、会場一帯は幻想的な雰囲気に包まれていました。また、コーラスグループ「サーカス」のコンサートのほか、朗読会などが行われ、来場者は楽しいひとときを過ごしていました。

船団パレードやイベントなどを楽しむ

大多尾えびす市

新和町の大多尾地区振興会主催による「大多尾えびす市」が11月9日、大多尾漁港広場で開催され、約300人が来場しました。神事後、約80隻の漁船による船団パレードが行われ、来場者は迫力あるパレードに見入っていました。このほか、タイ釣り大会やラムネの早飲み大会、お楽しみ抽選会などを実施。タイ釣り大会では、参加者が大きなタイを釣りあげると観客から大きな歓声があがっていました。



▲タイを釣りあげた参加者



▲救急救命訓練のようす

万一の災害に備えて

牛深地区防災訓練

11月9日、地震や台風などの自然災害が発生したとの想定で、「牛深地区防災訓練」が牛深町で行われました。災害時避難宿泊体験や避難訓練、AED（自動体外式除細動器）を使った救急救命訓練、炊き出しなどを町内の各地区それぞれで実施。参加者は、「万一の災害に備えて、今後も積極的に訓練に参加したい」と話していました。

「天草の崎津集落」

世界遺産登録への道 Road to World Heritage



▲崎津教会の前で関係者らと記念の1枚（中央がフォロ大使）

バチカン市国の フォロ・ユネスコ大使が来市

ヨーロッパにあるキリスト教カトリックの総本山「バチカン市国」のユネスコ代表大使であるフランチェスコ・フォロ氏が11月6日、市を訪れ、崎津集落をはじめ天草キリシタン館などを視察しました。「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産などを視察してもらおうと、文化庁が招いたものです。

フォロ大使はこの日、行政や教会関係者の案内を受けながら、天草キリシタン館に収蔵されている天草四郎陣中旗などを見学。その後、崎津集落では地元住民の出迎えを受け、崎津教会や崎津諏訪神社などを視察しました。

大使は、「日本の風土や風習と融合した独自のキリスト教文化を有しており、景観も非常にすばらしい集落だ」と話されていました。

世界遺産登録
トピックス

世界遺産登録推薦記念セミナーを開催！

入場無料

世界遺産の登録を見据えた今後のまちづくりについて、皆さんといっしょに考えるセミナーです。ぜひ、ご参加ください。

◆と き＝12月14日⑨午後1時15分から同3時40分まで

◆ところ＝一町田地区コミュニティセンター（河浦町河浦）

◆申込方法＝電話またはFAX、電子メール（住所、氏名、連絡先を記入）で、市世界遺産推進室（河浦支所内）へ申し込んでください。

[FAX] ⑦1359

[電子メール] sekai@city.amakusa.lg.jp

◆内 容

●オープニング 富津太鼓の披露（富津太鼓保存会）

●未来の崎津を考えるプロジェクト発表
発表者：田中尚人氏（熊本大学准教授）、河浦高校生徒

●基調講演
演題：「天草の宝によるまちづくり」
講師：内田篤典氏（MOA美術館館長、文化庁文化審議会世界文化遺産委員会委員）

●事例報告「崎津のおもてなし」
報告者：丸野香代子氏（株式会社 談）

【問い合わせ先】本庁・世界遺産推進室（河浦支所内）☎⑦1116